

KINJO MIND KIND

Kinjo University 2013.10 No.17

後援会 活動報告

- 平成25年度役員会、総会、懇談会、学部別説明会、個別相談会等 開催報告

学部・学科構成図一覧、金城学園財務概要

大学行事

- 平成25年度入学式
- 新入生歓迎会
- 新入生合宿研修
- クラブ・同好会 リーダー研修会
- 第38回金城祭

トピックス

- 名誉教授の称号記授与式
- 公開講座
- ゆうがく広場／悠遊健康サークル
- 作業療法学科開設祝賀会
- 北國健康生きがい支援事業
- 金城学園創成記念碑「遊学の丘」設置

加藤真一新理事長就任挨拶

平成24年度卒業生の進路結果

新任・退任教職員紹介

行事案内

- 医療・健康・福祉創造フォーラム開催案内
- 後援会地域別説明会、個別相談会開催案内

金城学園の建学の精神・金城大学の設立の理念など

後援会 活動報告

平成
25年度

役員会、総会、懇談会、 学部別説明会、個別相談会等 開催報告

今年度も、6月8日(土)10時から、本学社会福祉学部棟及び医療健康学部棟、第2食堂等にて、平成25年度役員会及び総会、教職員との懇談会(昼食)、午後から学部別説明会、個別相談会、四種相談会(学修・学生生活・就職・海外研修)を開催しました。

午前中の役員会は、実盛祥隆会長、加藤晃理事長(現学園長)の挨拶



に始まり、二平成25年度役員人事、二平成24年度事業報告及び決算報告、三平成25年度事業計画及び予算が審議され、いずれも全会一致で承認されました。その後、開催された総会には、約150名の保護者の皆様に「参加いただき、実盛会長、奈良勲学長の挨拶に続き、役員会と同議題につきまして提案、審議がなされ、いずれも全会一致で承認されました。総会後には、「大学からのお知らせ(学園、教務、学生、就職、海外研修)」が引き続き行われました。

その後、場所を第2食堂に移し、学部・学科・専攻・学年別に、教職員と昼食をとりながらの懇談会(情報交換会)を開催しました。情報交換会では、例年どおり、学生生活、就職状況、各種資格取得対策状況などに関する多くのご意見、ご質問をいただき、活発な意見交換の場となりました。

午後に入り、学部別説明会にも、2学部合計で約160名の保護者の皆様のご参加があり、学外



実習や国家試験対策などについての説明が行われました。その後、各教員の研究室等で、社会福祉学部39組、医療健康学部38組の個別相談が行われ、同時開催している「修学」「学生生活」「就職」「海外研修」の四種相談会にも8組の相談があり、保護者の皆様の関心の高さを再確認する機会になりました。



当日は、お忙しい中でのご参加、本当にありがとうございました。引き続き、金城大学へのご支援及び金城大学後援会の活動にますますご理解、ご協力をお願いいたします。

平成25年度 役員・運営委員紹介

役員

- 会長** 実盛 祥隆
副会長 赤倉 充、東田 勝
会計監事 田中 光博、中田 和美
幹事 竹腰 敦、永井 将太、
 酒野 直樹、寺西 哲秀、
 坂口 憲二、中島 久美子

運営委員

- 4年生** 伊藤 洋子、本嶋 光夫、島野 和美、
 南 忠男
3年生 末林 康弘、南川 夏実、稲葉 裕美、
 畠山 邦夫、野村 治幸、原田 富士男
2年生 長田 敏昭、川田 博輝、柴田 美智代、
 川岸 義則、塩谷 貴子
1年生 坂東 慶洋、杉森 久英、松浦 正博、
 目野 加陽子、畝林 美佳、寺田 章子



平成24年度 決算・平成25年度 予算

(単位:円)

収入の部	平成24年度決算	平成25年度予算
会 費	15,135,000	15,285,000
利 息	878	1,000
雑 収 入	0	0
前年度繰越金	2,203,329	2,755,719
合計	17,339,207	18,041,719

(単位:円)

支出の部	平成24年度決算	平成25年度予算
学生活動支援費	4,910,210	5,000,000
就職・教育活動支援費	4,806,191	5,000,000
会員研修費	300,000	300,000
研究活動支援費	681,450	800,000
会 議 費	650,926	700,000
通 信 費	497,964	600,000
慶 弔 費	300,000	300,000
事務費負担金	500,000	500,000
広 報 費	896,000	900,000
雑 費	121,262	200,000
卒業記念品代	919,485	1,100,000
特別会計繰入金	--	1,000,000
予 備 費	0	1,641,719
合計	14,583,488	18,041,719

特別会計

(単位:円)

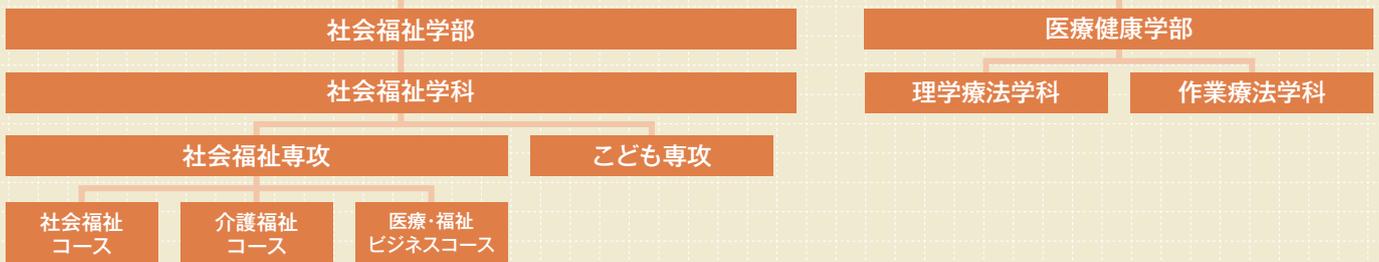
収入の部	平成24年度決算	平成25年度予算
特別会計繰入金	--	1,000,000
前年度繰越金	--	0
合計	--	1,000,000

支出の部	平成24年度決算	平成25年度予算
予 備 費	--	1,000,000
合計	--	1,000,000

※平成24年度決算の(収入の部)合計17,339,207円-(支出の部)合計14,583,488円=2,755,719円を次年度(平成25年度)繰越金とする。

○ 平成25年度 金城大学 学部・学科構成図 一覽

金城大学



○ 平成24年度 金城学園 財務概要

消費収支計算書

(単位:千円)

消費収入の部	
科 目	金 額
学生生徒等納付金	2,448,742
補助金	737,894
その他	250,731
基本金組入額	-607,655
消費収入の部(合計)	2,829,712

消費支出の部	
科 目	金 額
人件費	2,145,168
教育研究経費	730,642
管理経費	427,193
その他	48,871
消費収入超過額	-522,162
消費支出の部(合計)	2,829,712

貸借対照表

(単位:千円)

資産の部	
科 目	金 額
固定資産	9,149,626
有形固定資産	8,664,348
その他の固定資産	485,278
流動資産	2,938,037
資産の部(合計)	12,087,663

負債・基本金・消費収支差額の部	
科 目	金 額
固定負債	1,992,100
流動負債	709,663
基本金	11,258,049
消費収支差額	-1,872,149
負債・基本金・消費収支差額の部(合計)	12,087,663

※ 詳しくは、金城学園ホームページ (<http://www.kinjo.ac.jp/>) をご覧ください。

大学行事

新入生歓迎会

4月6日

入学式が終わって間もない4月6日(土)に新入生歓迎会が開催されました。学友会メンバーが企画したウォークラリーやクラブ同好会紹介、豪華景品を用意した抽選会などで大いに盛り上がりました。また、多くの先輩たちとの交流を通して、本学での学生生活がいよいよ始まることを実感した一日となったようです。

平成25年度 入学式

4月1日

4月1日(月)に、第14回入学式が白山市松任文化会館にて挙行され、社会福祉学部154名、医療健康学部105名、2学部総計259名が入学し、大学生活の新たなスタートを切りました。

加藤晃理事長(現学園長)が告辞を述べ、奈良勲学長が「若いエネルギーを最大限に発揮し、学生生活を過ごしてほしい」と式辞を述べました。続いて、祝辞が披露され、最後に、新入生を代表して、医療健康学部の鷹野愛菜さんが大学生活に向けて抱負を述べました。式には、多くのご来賓、保護者の皆様にご臨席賜りました。



クラブ・同好会 リーダー研修会

6月1日

6月1日(土)に、各団体の代表者を対象にクラブ・同好会代表者研修会が開催されました。クラブ活動支援費申請や活動報告などの書類作成方法の説明をはじめ、学生の多くが利用しているソーシャルメディアの危険性やトラブルに遭わないための利用方法などについての研修が行われました。その後、ドッジボール大会で部活の枠を超えた交流を深め、また、部室の清掃を行い研修会を終了しました。



新入生合宿研修

4月12～14日

今年度も、かんぼの郷白山尾口にて両学部合同の新入生合宿研修が、4月12日(金)～13日(土)、13日(土)～14日(日)の2班体制で行われました。社会に出るために必要なマナーを身につける、大学生としての自覚と計画性を持つ、異なる学部専攻の学生や教職員との交流を図ることなどを目的にレクリエーションやスポーツ大会、マナー講座等のさまざまな企画が実施されました。研修を通じて、今後の大学生活の第一歩を踏み出すことができましたようです。



第38回 金城祭

10月26～27日

今年度は、「みんなで輪っしょい金城祭～38回目の絆～」をテーマに、第38回金城祭が10月26日(土)・27日(日)に開催されました。「MAY'S」によるゲストライブ、模擬店、ステージでの各種イベント等の企画が実施されました。あいにくの天候でしたが、両日とも多くの方に足を運んでいただき、大盛況のうちに幕を閉じることができました。



トピックス

名誉教授称号記授与式

4月16日



4月16日(火)に名誉教授称号記授与式が挙行され、3月末日に退任された永坂鉄夫前副学長に対し、加藤晃理理事長(現学園長)より名誉教授称号記が授与されました。

公開講座

5月11日～10日19日

5月11日から10月19日(各土曜日、全20講座)にかけ、今年度も短期大学部との共同事業として「金城大学公開講座」を実施しました。大学・短期大学部の先生方による高齢化社会に対応した講演や外部講師による特別講演などが行われ、地域の方々を中心に、多くの方が聴講されました。なお、平成26年度も実施を計画していますので、大学・短期大学部ホームページ等をご覧の上、是非ご参加ください。



ゆうがく広場／悠遊健康サークル



今年度も介護福祉コースによる地域の高齢者の方々との交流を通じたレクリエーション活動事業として「ゆうがく広場」を、また、理学療法学科による白山市と本学が連携した地域在住高齢者を対象としたマシントレーニング、健康体操などを行う健康維持改善講座事業として「悠遊健康サークル」がそれぞれ実施されており、地域の方々からも大変ご好評をいただいています。活動状況等の詳細については、3月発行の第18号に掲載予定です。また、大学ホームページにも掲載されていますので、是非ご覧ください。

作業療法学科開設祝賀会 7月2日

今年4月より医療健康学部新たな学科として、作業療法学科が開設したことを受け、7月2日(火)に本学にて施設見学会が行われました。その後、白山市内のランドホテル松任に場所を移し、学内外の関係者約60名が出席し、実習意見交換会及び開設祝賀会が行われました。



北國健康生きがい支援事業

8月3、31日

北國新聞社との共催にて、一般の方を対象とした「医療健康講演会「社会福祉講演会」が、北國新聞会館(金沢市)にて開催されました。今年度は8月3日(土)に医療健康学部の河野光伸教授による「体力維持のための基礎知識～加齢と運動の関係～」、8月31日(土)に社会福祉学部の大友順治教授による「ストレスとその解消法～一人でもできる自己暗示や呼吸法～」が開催され、多くの聴講者がありました。



金城学園創成記念碑 「遊学の丘」設置

学校法人金城学園の創設者・加藤廣吉とその両親を偲び、また建学の精神を見つめ直す場として、6月2日(日)、大学敷地内に創成記念碑「遊学の丘」を設置しました。

当日は、鳥取県倉吉市からご親戚の方々が多数参加され、学園関係者とともに、除幕式が行われました。



加藤真一 新理事長就任挨拶

金城学園は、1904（明治37）年に加藤廣吉・せむ夫妻によって創設された金城遊学館を淵源としています。爾来、建学の精神に「遊学の精神の涵養」及び「良妻賢母の育成」を掲げ、地に足の着いた教育活動を推進してきた金城学園は、百年余の時を経た今日、金城大学、金城大学短期大学部、遊学館高等学校、金城幼稚園及び金城大学附属西南幼稚園へとその精神を受け継いでいます。

この間、学園の各学校においては、「率先垂範、質素勤勉」（創始者・加藤廣吉・せむ）、「教育とは云うてきかす事ではない。して見せる事でもない。している事である。」（二代目・加藤二郎）、「教育とは先生と学生の全人格のぶつかり合いの中から生まれてくる学生への影響、それも何らかのよい影響である。」（三代目・加藤晃）という教育理念を踏まえた教育実践を誠実に展開してきました。

さて、私ごと、このたび平成25年7月1日をもって、学校法人金城学園の理事長に就任いたしました。建学の精神及び教育理念を礎とする学園の歴史と伝統を重んじ、時代の要請に応える学園の創出に全力を尽くしてまいりますので、今後とも金城学園・金城大学の教育研究活動、社会活動等にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



学校法人金城学園理事長 加藤 真一
平成25年7月1日より金城学園理事長に就任

金沢大学法学部卒、大阪大学大学院法学研究科博士前期課程修了
金城短大講師、金城学園法人本部長・副理事長を歴任
金城大学社会福祉学部教授、社会福祉法人金城福祉会理事長を兼務

平成24年度 卒業生の進路結果

社会福祉学部 社会福祉専攻 平成25年5月1日現在

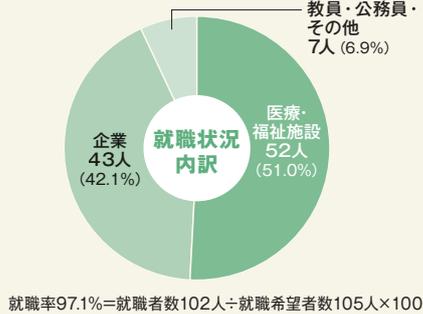
職種別	
介護職	48人
支援員・指導員	12人
相談援助職	1人
営業職	11人
販売職	7人
事務職	5人
製造・生産職	4人
接客職	4人
教員	5人
その他	5人
計	102人

医療・福祉施設	
高齢者施設	32人
障害者施設	16人
病院	4人
計	52人

企業	
医療・福祉	11人
卸売・小売業	10人
サービス業	8人
製造業	2人
建設業	1人
運送運輸業	3人
情報通信業	3人
その他	5人
計	43人

教員・公務員・その他	
教員	5人
公務員	1人
その他	1人
計	7人

就職率 97.1%	
卒業生	114人
就職希望者	105人
就職者	102人
進学者	4人



社会福祉学部 こども専攻 平成25年5月1日現在

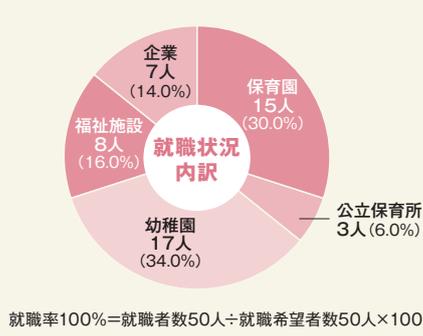
職種別	
保育士	20人
幼稚園教諭	17人
支援員・指導員	4人
介護職	3人
販売職	2人
事務職	1人
接客職	3人
計	50人

保育園・幼稚園・福祉施設	
保育園	15人
幼稚園	17人
児童養護施設	3人
学童保育	1人
病院	1人
高齢者施設	1人
障害者施設	2人
計	40人

公務員	
公立保育所	3人
計	3人

企業	
介護職	1人
接客業	3人
販売業	2人
事務職	1人
計	7人

就職率 100%	
卒業生	51人
就職希望者	50人
就職者	50人
進学者	0人

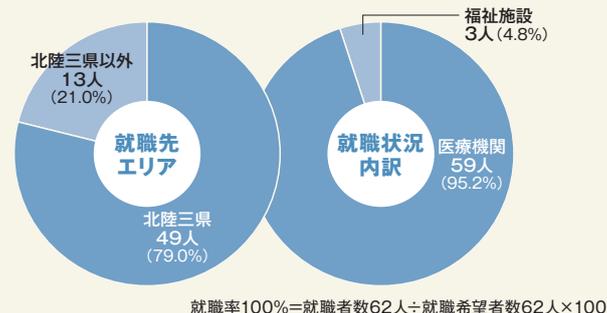


医療健康学部 理学療法学科 平成25年5月1日現在

職種別	
理学療法士	62人
計	62人

医療・福祉施設	
医療機関	59人
福祉施設	3人
計	62人

就職率 100%	
卒業生	64人
就職希望者	62人
就職者	62人
進学者(就職かつ進学者)	1人



※医療健康学部 作業療法学科は平成25年度開設のため卒業生なし

○新任教職員紹介



医療健康学部
河野 光伸 教授

専門分野 身体障がい領域の作業療法全般、療法士教育と評価法
担当科目 リハビリテーション概論、作業療法概論、作業療法教育管理論、作業療法研究法、作業療法評価概論、作業療法治療学Ⅰ（身体、作業療法治療学Ⅴ（内部障害）、作業療法治療学Ⅶ（高次脳機能）、日常生活活動学、客観的臨床能力評価 など）

作業療法士を養成する立場になって20年目を迎える年に、金城大学にてお世話になれることを光栄に思っております。専門教育だけでなく、医療従事者としての態度・姿勢についても、保護者の皆さまと一緒に指導していきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



医療健康学部
猪狩 もとみ 准教授

専門分野 中枢性疾患（脳卒中、脳性麻痺）後遺症による痙縮の治療と計測法の確立、痙縮抑制装置、福祉機器の開発
担当科目 作業療法治療学Ⅳ（精神障害）、作業療法治療学Ⅶ（発達障害）、義肢装具学、日常生活活動学 など

作業療法は、心身に問題を抱えている方の「したいこと」「出来るようになりたいこと」を実現できるような支援する、重要な役割を担う職種です。作業療法の魅力を皆さんに伝えられるように努めます。また対象となる患者様だけではなく御家族にも配慮できる、やさしい気持ちも育むことができればと考えます。



医療健康学部
犬丸 敏康 准教授

専門分野 リハビリテーション科学、作業療法学
担当科目 運動学Ⅰ、Ⅱ、検査測定論Ⅰ、Ⅱ、作業療法治療学Ⅰ

作業療法士になって15年あまり経ちましたが、いまだに作業という魅力が学生にうまく教授できているのかを自問自答する毎日です。ただし、作業療法学という学問は、自分の趣味にも直結するよう、なとても面白い学問なので、そこをうまく伝えることができればと日々努力しています。



医療健康学部
酒野 直樹 講師

専門分野 老年期の作業療法、身体障がい分野の作業療法
担当科目 作業療法治療学Ⅱ（中枢）、作業療法治療学Ⅲ（中枢）、作業療法治療学Ⅵ（老年期）、作業療法治療学Ⅸ（職業前） など

今年の春で作業療法士として14年目、大学教員として5年目を迎えました。大学での学生教育は作業療法での場面と通じる点が多々あります。熱い情熱で学生とともに日々成長していきたいと思っています。



医療健康学部
渡辺 豊明 講師

専門分野 身体障がい領域（主に中枢）における作業療法
担当科目 検査測定論Ⅰ、Ⅱ、検査測定実習Ⅰ、Ⅱ、作業学Ⅰ、Ⅱ

三重県から赴任しました。北陸地方は初めてですが、良いところを発見し、上手に順応していきたいと思えます。作業療法学科では、学生との交流を大切に、作業療法の楽しさ（魅力）を伝え、ともに成長していきたいと思えます。



医療健康学部
川口 朋子 助教

専門分野 職業リハビリテーション、手の機能について
担当科目 基礎演習、解剖学実習、生理学実習、作業学Ⅰ、Ⅱ など

教員1年目です。石川県内の一般病院で8年間勤務した経験を生かし、学生の皆さんとともに学びながら、作業療法士の魅力を伝えたいと思っております。よろしくお願いたします。



社会福祉学部
岡部 智子 助手

専門分野 保育関係

担当科目 保育実習、幼児教育実習

こちらも専攻の実習指導を担当することになりました。保育現場で培った経験を生かし、これから保育の道に進もうとしている学生さんが、実践と理論の行き交う実習に大きな学びが得られるよう力になりたいと思っております。



事務局・学生部
藤田 ひとみ

身体や心に不調がみられた時や、禁煙の相談、健康管理のための血圧や体重の測定など、気軽に保健室に来てください。皆さんの学生生活を健康面から応援していきたいと思えますので、よろしくお願いたします。



事務局・教務部
鍛冶 恵

短大教務部に所属し約1年半。学生と接することができ大変幸運に思っております。皆明るく元気で熱心なのでこちらも沢山のハワーをもらい、考えさせられることも多くあります。幼稚園教諭、芸術家と同じ夢を追いかけた者として、学生たちの夢を精一杯サポートし、ともに成長できるように精進してまいります。よろしくお願いたします。



事務局・経理部
宮本 麻衣子

これまで後援会と同窓会の事務に携わっておりましたが、4月より経理部に配属となりました。経理という業務上、慎重さをもって取り組むことで、正確な仕事を心掛けてまいります。

退任教職員

医療健康学部の永坂鉄夫副学長（教授）、杉森公一助教、社会福祉学部の松浦万里子教授、橋本陽子助教、事務職員員の川本直子さん（学生部）の5名が3月末で、事務職員員の市田修課長（経理部）が5月末で退任されました。

よりよいパートナーシップの実現を目指して



第8回
保健・医療・福祉
創造フォーラム

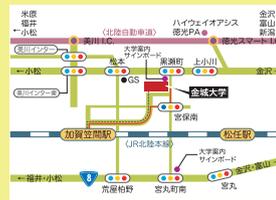
平成25年 **11月30日** 土 10:00~15:30

会場 **金城大学**
医療健康学部棟 (H棟)

スケジュール
総合司会 佐藤 香緒里 (金城大学 医療健康学部-准教授)
9:00~10:00 受付
10:00~10:30 開式
10:30~12:00 講演 ※ 同手返道場があります。
12:00~13:30 休憩 ※ 学生食堂をご利用いただけます
13:30~15:30 分科会

定員 先着200名 (※講演) 平成25年11月25日 (月) 17:00必着

申込先 **フォーラム実行委員会事務局**
〒924-8511 石川県白山市笠間町1200番地 (金城大学内)
TEL 076-276-4400 代 FAX 076-275-4316
E-mail: forum@kinjo.ac.jp http://www.kinjo.ac.jp/



※加賀空閑駅から徒歩10分

主催/金城大学、金城大学後援会、北嶺新聞社
主賓/金城大学
後援/石川県、白山市、白山市教育委員会、石川県社会福祉協議会、
石川県社会福祉士会、石川県介護福祉士会、石川県理学療法士会、
石川県作業療法士会、石川県医師会、石川県歯科医師会、
金沢市医師会、石川県薬剤師会、石川県栄養士会、石川県看護協会



12・14

金城大学後援会

地域別説明会・個別相談会

今年度も12月14日(土)に、能登会場、富山会場、福井会場の全3会場にて、地域別説明会及び個別相談会の開催を予定しています。当該対象地域の保護者の皆様には、本会報誌にご案内及び返信用ハガキを同封し送付させていただきます。

金城学園の建学の精神・金城大学の設立の理念など

金城学園	建学の精神	遊学の精神の涵養 何ものにもとらわれず、自由に広く世の中を見聞し、人格を高め磨いていくこと。 良妻賢母の育成 家庭における女性の役割の重要性にかんがみ、周りの人々がより良く幸せに生きるために支えとなる人材を育成すること。
	教育理念	創始者：加藤廣吉・せむ 率先垂範、質素勤勉 二代目：加藤二郎 教育とは云うてきかす事ではない。して見せる事でもない。している事である。 三代目：加藤晃 教育とは先生と学生の全人格のぶつかり合いの中から生まれてくる学生への影響、それも何らかのよい影響である。
金城大学	設立の理念	明日の福祉社会を先導する福祉のリーダー的存在の養成
	目的及び使命	教育基本法・学校教育法の精神に則り、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的および応用的能力を養い、文化の向上および社会の福祉に寄与する人材を育成することを目的とする。(学則第1条)

大学案内・募集要項

《入試広報部》

フリーダイヤル

0120-276-150

TEL

076-276-5175 (直通)

FAX

076-275-4316

E-mail

daigaku@kinjo.ac.jp